

海遊館の夏の風物詩 「ビゼンクラゲ」の展示を開始しました！

海遊館（大阪市港区）では、2022年8月7日（日）より館内「海月銀河」にて、有明海に生息する大型のクラゲ「ビゼンクラゲ」を期間限定で展示しています。本種は2年ぶり、19回目の展示となります。

ビゼンクラゲは成長すると傘の直径が60cm、重さが20kg程度になる大型のクラゲです。九州の有明海近辺では、夏になると食用として漁獲されています。

海遊館では2001年より有明海での「ビゼンクラゲ」の調査を行っており、2002年に大型個体の輸送と飼育展示に初めて成功しています。今年も有明海の“クラゲ漁”が始まる時期に合わせて、研究・展示用のビゼンクラゲを採集しました。



ビゼンクラゲ展示の様子

海遊館は今回の展示を通し、生き物や自然環境に興味を持っていただく機会を提供したいと考えています。

【 ビゼンクラゲについて 】

学名： *Rhopilema* sp.

熱帯域・亜熱帯域・温暖域の沿海に生息し、日本近海では瀬戸内海や有明海に分布する。傘の直径60cm、体重20kg程度まで成長する大型のクラゲで、食用になることから英名では「Edible jellyfish」（食用クラゲ）と呼ばれている。7月から10月頃にかけて、有明海沖合で刺網漁（さしあみりょう）によって漁獲される。有明海で見られるものは、他の海域のものと別の種類の可能性もあり、現在研究が進められている。

展示場所：館内「海月銀河」

展示期間：2022年8月7日～約1ヵ月間

展示数：3個体（傘直径約40cm）

※生物の状況により、予告なく展示期間や展示数を変更する場合があります。

本件に関する広報連絡先

取材や素材提供をご希望の場合は下記までご連絡ください。

海遊館広報チーム 06-6576-5529